

取扱注意印刷物の製造に係る競争入札等参加申込書（記載例）

平成 年 月 日

北海道知事 様

申請者

住所 札幌市中央区北〇条西〇丁目△番地
 商号又は名称 株式会社 〇〇〇〇
 代表者氏名 代表取締役 ●● ●● 印

北海道（出納局会計管理室調達課）が発注する印刷物の製造契約のうち、取扱注意印刷物の製造に係る競争入札等に参加したいので申し込みます。

なお、この申込書に記載する事項は、事実と相違ないことを誓約するとともに、受注した際には指定要件を遵守します。

1. 希望する取扱注意文書の種類

<input type="radio"/>	特別管理印刷物
<input checked="" type="radio"/>	取扱注意印刷物

※希望する種類に〇を付けること。（2も同様）

2. 希望する印刷物の種類

<input type="radio"/>	平版印刷
<input checked="" type="radio"/>	フォーム印刷
<input checked="" type="radio"/>	オンデマンド印刷

3. 所在地

発注機関と打ち合わせを行う担当者の所在地	札幌市中央区北〇条西〇丁目△番地	
印刷を行う工場等の所在地	DTP作業等	札幌市中央区北〇条西〇丁目△番地
	刷版～製本まで	札幌市中央区北〇条西〇丁目△番地
◎必要な添付書類 ・ 各所在地の地図（どのような種類でも可）		

4. 印刷工場の詳細（希望する印刷物の種類・工程ごとに添付する工場図面に対応した番号を記入すること）

業種	印刷工程	DTP作業等				刷版	印刷	製本					検品				
								丁合機	裁断機	折機	無線綴機	針金綴機		ミシン		穴あけ機	
		1	2	3	4									5	6	6	6
平版印刷		1	2	3	4	5	6	6	6	6	6	7	2	8	4	9	
フォーム印刷																	
オンデマンド印刷																	
◎必要な添付書類 ・ 工場図面（該当する作業場所、機械、設備等に番号を追記したもの）																	

注：平版印刷の製造には、丁合機が必ず必要となること。

5. 建物の施錠状況（各作業工程ごとの作業場所の施錠状況）

各作業工程	鍵の種類	責任者（職氏名を記載すること）	
		鍵の管理責任者	各作業工程の責任者
DTP作業等	電子ロック	工場長 △△ △△	課長 □□ □□
	電子ロック	工場長 △△ △△	課長 □□ □□
刷版	電子ロック	工場長 △△ △△	課長 □□ □□
印刷	電子ロック	工場長 △△ △△	課長 □□ □□
製本	電子ロック	工場長 △△ △△	課長 □□ □□
検品	シリンダー錠	工場長 △△ △△	課長 □□ □□

6. 保管場所の状況（特別管理印刷物は、保管場所の鍵を道で管理を行います）

保管場所	保管スペース	保管場所の鍵の状況			消火設備の有無 ※無い場合耐熱時間
	庫内の縦×横×高さ 室内の広さ×高さ 等	鍵の種類	鍵の管理責任者（職氏名）	道の保管可否	
耐火金庫	50cm×50cm×30cm	シリンダー及びダイヤル式	代表取締役 ●● ●●	○	2時間
保管庫	300㎡×10m	電子ロック	工場長 △△ △△	○	有り
◎必要な添付書類 ・ 耐火金庫のカatalog（耐火金庫で保管する場合）又は仕様がわかるもの。					

7. 保管場所ごとの保管物の指定

保管場所	保管物 （保管場所ごとの該当箇所に○を付けること）							
	原稿	DTP 作業等	校正 刷	フィ ルム	刷版	損紙	未完 成品	完成 品
耐火金庫	○	○	○			○		
保管庫			○	○	○	○	○	○

8. 原稿及び印刷工程で発生した版下等を処分できる設備

処分設備の有無	機種名（その他の場合は、処分方法や設備の名称・機種を記載すること。）	
シュレッダー	○	■社 ◇◇◇◇
断裁機		
その他		

9. 関係者以外の立ち入り制限の方法

関係者以外立ち入り制限の方法□具体的かつ詳細に記載すること	
来客者	来客者が立ち入ることができるのは、受付及び応接までとなっており、工場を通過することはない。電子認証ロックのため、来客者が誤って工場に立ち入ることもない。
運送会社	搬入口は工場図面中の10の場所となり、区画として他の部分から隔絶されている。
その他	

10. 警報装置、夜間警備、防火設備の契約・設置状況

各設備の状況	契約会社	異常があった場合の対応状況
警報装置	○ 株式会社 ABC	侵入者を関知した場合、警報装置が作動する
夜間警備	警備員常駐	
	機械警備	○ 株式会社 ABC 侵入者を関知した場合、自動で警備会社に通報される。通報後30分以内に警備会社が現地確認を行う。
消火設備	消火設備・消火剤の種類	異常があった場合の対応状況
	スプリンクラー（水）	火災を感知した場合、自動でスプリンクラーが作動する
◎必要な添付書類 ・ 警報装置及び夜間警備に関する契約書（写し） ※提出不可の場合、原本の提示。		

11. 過去の取扱注意文書の契約状況（過去に契約し、履行完了している取扱注意文書がある場合のみ記載すること。）

契約の相手方	契約の名称・品名等の名称
北海道人事課	試験問題

※記載欄が不足する場合は、別紙により作成すること。